手動断裁機
180AT-P

国産Ａ４卓上断裁機では
最小サイズ・最軽量！

取扱説明書

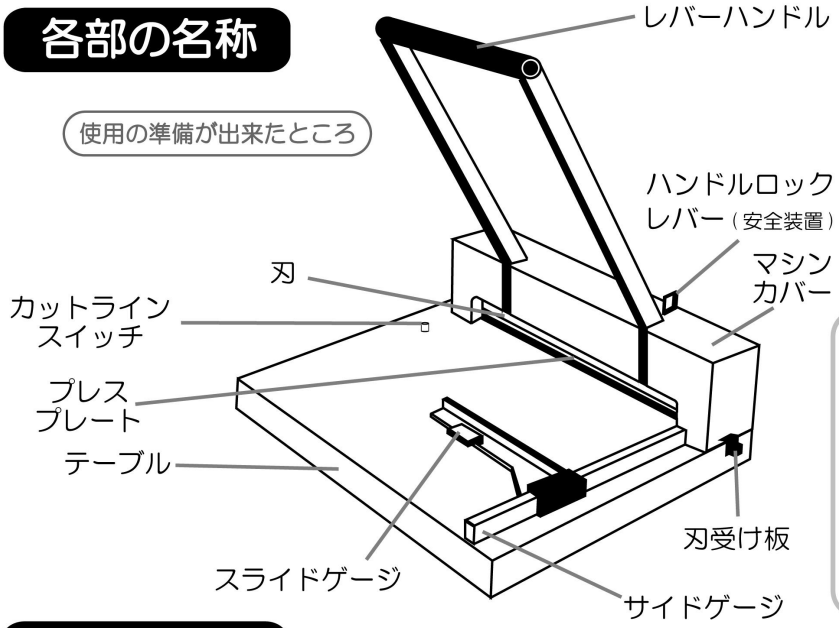
このたびは手動断裁機 **180AT-P** 型をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
また、必要な時にいつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

安全にお使い頂くために

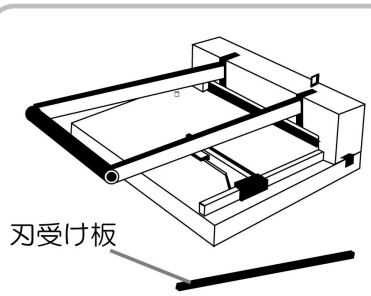
・断裁機をお使いになる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。機器の操作手順などはこの説明書に従ってください。
・断裁機は必ずお一人で操作してください。
・小さなお子様の手の届かない場所に設置、保管して下さい。保管や運搬には外箱をお使いいただくと便利です。
・断裁機は必ず平らなテーブルの上に設置してお使いください。
・断裁直後にハンドルから手を離すと、ハンドルが跳ね上がって危険です。ゆっくりハンドルを戻しましょう。
・機器をご使用にならないときは、カットライン表示ランプのスイッチを切っておきましょう。
・刃の下には絶対に手を入れないで下さい。
・断裁機の下には手を入れないで下さい。
・収納する際には刃受けの部分を抜いて、ハンドルを必ずロックしてください。刃受けは判りやすい場所に保管しましょう。
・紙以外のものを断裁しないで下さい。プラスチックや金属などを断裁すると刃物が傷んでしまいます。
・機器メンテナンス等でカバーを取り外す際は、必ずカットライン表示ランプのスイッチを切り、充分注意して取り扱ってください。
・刃物の交換時には必ず軍手などを着用し、手指を保護して行ってください。
・刃物の先端には触れないように充分注意してください。
・刃物の保管・搬送には専用のケース、または刃を保護する物を装着して行ってください。取扱には充分注意してください。

※この商品は、品質改善のため仕様を予告なく変更する場合があります。予めご了承願います。

各部の名称



出荷時・収納するとき



※開梱時はこの状態です

使用方法

1．準備

本体テーブルの裏側に付属の電池をセットします。電池はカットライン表示用ですのでカットラインが必要でない場合は取り付けなくても断裁に支障ありません。また、電池をアルカリ型などの高機能タイプにすることで取り換え時期を延ばす事が出来ます。

本体をぐらつきの無い丈夫な平らな机などの上に設置します。

片手でハンドルの黒い握りをしっかり掴み、安全装置（ハンドルロック）を解除します。

そのままゆっくりレバーハンドルを安全装置がロックするまで上げてください。

安全装置がロックされましたら付属の刃受け板をテーブルの溝に奥までしっかり差し込みます。刃受け板は１０㎜程度飛び出した状態で固定されますので、けがをしないよう注意してください。

マシンカバーの中には絶対に手を入れないでください。けがの原因になります。

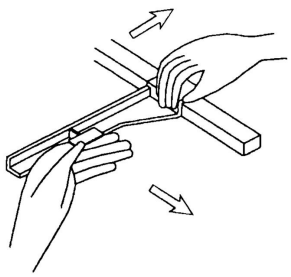
2．安全装置の確認

レバーハンドルが上まで上がりハンドルロックがロックされているか確認します。

※注意　断裁機を使用しない場合は必ずハンドルをロックした状態にしておいてください。けがの原因となります。

3．断裁の位置決め

用紙の断裁寸法を決めます。スライドゲージをサイドゲージ上の目盛りに合わせ固定します。スライドゲージは右図のように左手でゲージ部を持ち上げながらサイドゲージと直角になるよう右手でサイドゲージ側に引きながら固定します。

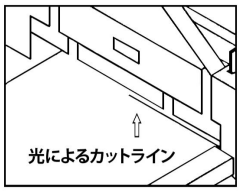


カットライン

この断裁機にはカットライン表示機能が付いております。断裁の目安にご利用ください。

カットライン使用法

用紙をセットし、テーブル上のスイッチを押すとマシンカバー内のＬＥＤランプが点灯　し用紙の上に赤い光のラインが出ます。スライドゲージを調整し、切りたい部分がラインと重なるようにします。刃はカットライン上に降りて来ます。カットラインは約0.5㎜程度の幅がありますので正確に切るためには試し切りをし、刃先の降りる正しい位置を確認して下さい。断裁が終了したら、必ず電源スイッチを切って下さい。



カットライン使用上の注意

・電源には電池を使用しています。仕様後は必ずスイッチを切って下さい。また、ラインが暗くなって見ずらくなりましたら新しい電池に交換してください。
・カットライン表示機能は使用しなくても断裁に支障ありません。必要に応じてご使用ください。
・電池はテーブルの裏に取り付ける様になっております。電池の交換はテーブルを立てて行ってください。作業中は特にケガに注意し、刃物の下等には絶対に手を入れないで下さい。
・電池が電池ボックスから外れて落ちてしまったり、電池ボックスと電池との接触が悪くＬＥＤが点灯しない事が有ります。この時はお手数ですが電池を再度セットし、指で両側から電池ボックスを挟んでみて下さい、電池が落ちる場合はテープなどで止めてください。
・カットラインは構造上サイドゲージ側におよそ半分程度しか出ません。

断　　裁

・右手でハンドルロックを押しロックを解放しながら、左手でレバーハンドルを静かに下げます。この時ハンドルロックが作動しづらい場合はレバーハンドルを少し上に上げてからハンドルロックを押してください。ロックが外れレバーハンドルが降り始めましたら右手もレバーハンドルに添え、両手でハンドルを下げます。
・プレスプレートが下がり用紙を自動的に固定します。用紙を押さえ刃先が用紙に当たりましたら両手でしっかりハンドルを下し断裁します。

※カットラインやゲージの目盛りなどは断裁の目安としてお考え下さい。目盛り線自体の幅などもございますので、正確な断裁を必要とする場合には必ず、試し切りをしてからゲージの微調整を行ってください。

断裁の完了

・断裁が完了しましたら、レバーハンドルに手を添えたままハンドルをハンドルロックがかかる位置まで引き上げます。安全装置（ハンドルロック）が作動した事を確認し作業を終了します。

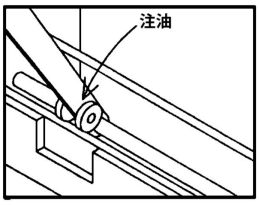
切れ残りが出た場合

・本機で用紙を断裁した場合、一番下の用紙が切れ残る場合があります。これは、刃物の保護のために柔らかいポリエチレン製の刃受けを使用しているためです。この様な状況は、刃物及び刃受けの新しいうちは起こりませんが、しばらく使用し、刃受けに刃物のの跡がつき始めると、発生しやすくなります。また、刃の跡がつきますと、１～２枚の用紙を断裁した場合にも切れ残る場合があります。
この様な場合は、お手数ですが一番下にダミーの用紙を置いてご使用ください。刃受けに出来た、刃物の溝が深くなりましたら、刃受けを交換してください。それでも切れ残りが出る場合は、刃物を研磨することをお勧めいたします。（刃受けの溝は、刃の切れ味が悪くなると、余分に力を入れて裁断作業を行ってしまうために、ますます大きくなってしまいます。刃物の切れ味が良い場合は、軽い力で充分に断裁可能です。）本断裁機は複数枚以上の用紙を断裁する目的に設計されております。このため専用の刃を使用しており、その刃先の保護には環境等に配慮して、軟質のポリエチレン製保護板を使用しております。

本体の収納

・断裁作業が終了しましたら、収納するためにレバーハンドルを収納位置まで下げます。まず最初に、刃受け板を本体から抜き出します。
・刃受け板を取り外さないとレバーハンドルが一番下まで下りません。ハンドルを一番下まで下げると安全ロックがかかります。ロックがかかった事を確認したら、本体を収納します。
・刃受け板はなくさないように、判りやすい場所に保管してください。
・機器の搬送の際には、ロックがかかっていることを必ずご確認ください。本体の搬送には、外箱をお使い頂ければ便利です。

メンテナンス



＜注油＞

マシンカバー内のローラーやスライド部分には定期的に注油を行ってください。油が切れますと、レバーハンドルの手応えが重くなったり、本体フレームの破損、プレスプレートの磨耗などの原因となります。

＜カットラインがきれいに出ない場合＞

カットラインがきれいに出ない場合は以下の手順で調整してください。（但し、安全ロックカバーは、常にロックの状態で作業を行います）

① マシンカバーを外します。
② 用紙を一枚、試し切り用にご用意ください。
③ スイッチを入れ、用紙に映る光のラインを見ながら、ＬＥＤの位置を前後に調整します。
④ ラインがきれいに表示される位置を見つけて調整は終了です。カバーを再度取り付けます。

注：明るい場所で作業しますとラインが判別しにくいので、光をさえぎることの出来る場所等で調整を行ってください。

＜消耗品＞

刃物、刃受け、ＬＥＤ、乾電池、スプリングは消耗品です。お求めの販売店、当社営業所にお問い合わせください。
また、刃物交換も含めた「メンテナンスパック」もご利用いただけます。

メンテナンスパック

＜メンテナンスパック＞

詳細は　www.tpmc.jp　内の 180AT-P 特設ページにてご確認ください。

180AT-P には、ユーザー様向けのメンテナンスパックが用意されています。末永く、本機をお使いいただくために…、また環境などへの配慮からも、是非プロのメンテナンスサービスをご利用ください。

※本体の保管・移動には、外箱をお使いいただくと便利です。工場まで本体をお送りいただいて、工場にて刃物の研磨／交換、新品の出荷時と同じ切れ味を復活させるための微調整を行い、お客様の手元に送り届けます。

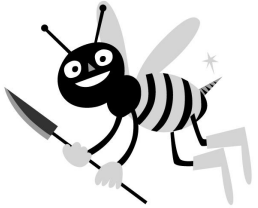
（メンテナンスパックＡ）内容：刃の研磨、本体のオーバーホール
切れ味が悪くなった **180AT-P** の刃を研磨して、本体の再調整を行います。
作業期間：約一週間（ご使用の状態などにより多少の差が発生いたします。ご了承の上、ご依頼ください）

（メンテナンスパックＢ）内容：刃の交換、本体のオーバーホール
切れ味が悪くなった **180AT-P** の刃を交換の上、本体の再調整を行います。
作業期間：約一週間（ご使用の状態などにより多少の差が発生いたします。ご了承の上、ご依頼ください）

＜工場までの送料はご負担ください、工場からの送料は料金に含まれております・送品にはご購入時に付属の外箱をご利用ください＞

※刃の交換をユーザー様が行われる場合は、下記のＵＲＬから作業手順書をご参照ください。
交換の際には、刃物の刃先などに充分ご注意の上、怪我などをされないようにしてください。

http://www.tpmc.jp/180atp/



www.tpmc.jp

TPMC